大学コンソーシアムあきた聴講生募集

動物遺伝資源管理学

「動物」に興味のある方、カレッジプラザで大学の授業を受けてみませんか？

動物資源は、食糧資源、ヒトの伴侶動物などの利用目的で、人類の歴史と共に目的に添った様々な改良が行われ、有用動物としてヒトの管理下に置かれてきました。一方、近年、野生動物は、その遺伝資源の重要性や生物環境に果たす役割が認識され、その保全が強く求められています。秋田県は、有用動物と野生動物のいずれも極めて豊富で、ユニークな存在です。そこで、これら動物資源の管理の方法と現状の問題点を、各分野の専門家の講義を交えて解説します。

◆開講科目：「動物遺伝資源管理学」

◆担　　当：秋田県立大学生物資源科学部応用生物科学科　稲元 民夫 教授

※各回とも特別講師を招へいした授業となります。

◆会　　場：カレッジプラザ（秋田市中通２丁目1-51 明徳館ビル２階）

◆日　　時：①６月３日、②６月１０日、③６月１７日、④６月２４日、⑤７月１日、⑥７月８日、⑦７月１５日（各回とも日曜日）

各回、１０時半～正午（初回のみ10時から）、１３時～１４時半の２コマ

◆対　　象：社会人（若干名程度。大学生と一緒に聴講。評価・単位認定なし）

◆聴 講 料：５，６００円（聴講願提出後に送付される郵便振替払込書により郵便局で納付してください）

※納入された聴講料は還付いたしません。

◆テ　ー　マ（詳しい演題と担当講師については、チラシ裏面の日程表をご覧ください。）

- 動物園における遺伝子資源の保存の現状
- 絶滅の危機に瀕している淡水魚類の生態と保全
- ゲノムからみた動物の多様性
- 東北地方におけるニホンジカの遺伝的多様性

★聴講希望の方は、５月３１日（木）まで

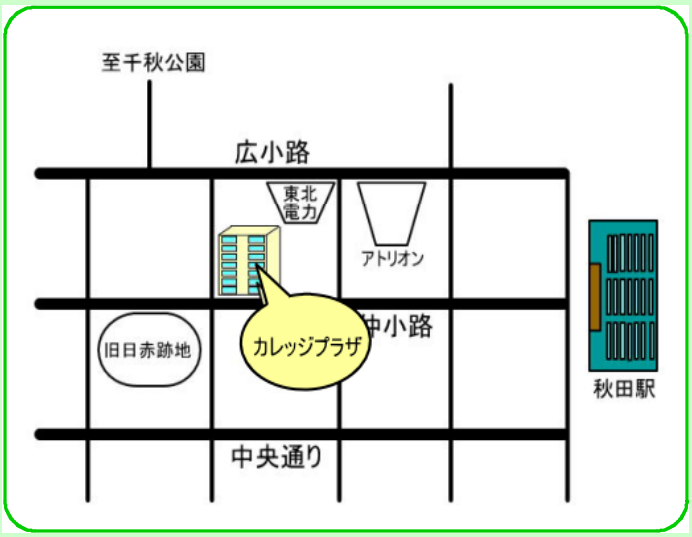
カレッジプラザへ直接お申し込みください。
また、大学コンソーシアムあきたのホームページからもお申し込みいただけます。
（アドレス　http://www.consortium-akita.jp/）
申込者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

★お問い合わせ

○カレッジプラザ

ＴＥＬ　０１８－８２５－５４５５

（ご不明な点はお気軽にお問い合わせください！）



＜単位互換授業・集中講義「動物遺伝資源管理学」日程表＞

	時限	時　間	講　　師	演　　題
第１回 ６月３日 （日）	1	10:00～10:30	稲元　民夫 秋田県立大学生物資源科学部教授	開講にあたって
	2	10:30～12:00	杉山　秀樹 秋田県農林水産技術センター水産振興センター　管理部長	絶滅の危機に瀕している淡水魚類の生態と保全
	3	13:00～14:30	佐藤　英明 東北大学大学院農学研究科動物生殖科学分野　教授	希少鳥獣の保護と増殖
第２回 ６月10日 （日）	1	10:30～12:00	酒出　淳一 秋田県農林水産技術センター畜産試験場主任研究員	秋田県における肉用牛の現状と改良方向
	2	13:00～14:30	小松　武志 北秋田市産業部商工観光課職員（元クマ牧場勤務）	「クマからみた多様性」～クマの生理・生態、ヒトとのかかわり～
第３回 ６月17日 （日）	1	10:30～12:00	鈴木　人志 秋田県農林水産技術センター畜産試験場主任研究員	秋田県養豚の実際
	2	13:00～14:30	工藤　英美 ＮＰＯ法人白神ネイチャー協会会長	クジラっておもしぇな～オウギハクジラのすべて～
第４回 ６月24日 （日）	1	10:30～12:00	西宮　弘 秋田県農林水産技術センター畜産試験場主任研究員	秋田県における牛の受精卵移植技術の現状
	2	13:00～14:30	玉手　英利 山形大学大学院理工研究科生物学専攻教授	東北地方におけるニホンジカの遺伝的多様性
第５回 ７月１日 （日）	1	10:30～12:00	小松　守 秋田市大森山動物園園長（日本動物園水族館協会種保存委員会事務局長）	動物園における遺伝子資源の保存の現状
	2	13:00～14:30	出口　善隆 岩手大学農学部農業生命科学科動物科学講座　講師	摂食行動からみた野生動物（カモシカ、ツキノワグマ）との共生
第６回 ７月８日 （日）	1	10:30～12:00	小黒　美枝子 ヤマザキ動物看護短期大学教授	分子生物学の立場からみた秋田犬
	2	13:00～14:30	工藤　利栄 鹿角地域米代川水系自然の会事務局長	狼・そのおそろしきもの―人々に何を遺したのか
第７回 ７月15日 （日）	1	10:30～12:00	力丸　宗弘 秋田県農林水産技術センター畜産試験場研究員	天然記念物「比内鶏」の維持・改良および遺伝的特徴
	2	13:00～14:30	野村　修 東レ株式会社研究員	ゲノムからみた動物の多様性

※　講義テーマの順序が入れ替わることがございます。あらかじめご了承ください。